

小学校での学びの積み重ねが息づく場（修学旅行）

11月20日（木）、21日（金）の2日間、6年生と一緒に修学旅行に行ってきました。私は、修学旅行というのは、「小学校での学びの積み重ねが息づく場」だと思うんです。そんな思いで6年生の姿を振り返ってみました。

ディズニーランドの集合時刻は20:00でした。でも、6年生は19:55には全部のグループがそろって集合できました。

そのために、6年生はディズニーにいる間、「どのアトラクションに、どの順番で乗るのか」「お土産をいつ、どこで買うのか」「夕ご飯をいつ、どこで食べるのか」などなど、20:00の集合時刻に間に合うために、考え続けていたんだと思います。

だから、「集合時刻を守れたね」って大竹先生の言葉に自然に拍手が起こったんです。「自分の楽しみ」よりも「みんな」のことを大切にしてくれる、6年生の優しさを感じました。

ここに紹介したのは、本当に一部だけなんですけど、6年生の子たちは、お友だちが困っていると、さっとフォローをしてくれました。道路では、「右を歩こう!」と自分たちで声を掛け合っていました。

そんな6年生の姿に、私は、2日間にこにこしっぱなしでした。そして、「ああ、細江小学校で6年間学ぶと、こんなにすてきな子たちに育つんだな」って思いました。今の1年生から5年生も、きっと6年生の修学旅行では、すてきな姿を見せてくれると思います。細江小の子たちのこれからの育ちが楽しみになる修学旅行でした。

お昼は、浅草でもんじゃ焼きを食べました。

毎日、全国の修学旅行生を見ているもんじゃ屋さんのおばさんが、添乗員さんに「こんなに礼儀正しい6年生がいるんですね」って言ってくれたそうです。それを聞いた添乗員さんが、笑顔で、私に教えてくれました。

私がお礼をお店の方に伝えたら、お店の方も笑顔で「本当のことですよ。」って教えてくれました。

そんなことを言ってもらえる6年生の学校の校長先生でよかったなって幸せな気持ちになりました。



12月の教育計画 予定の前の○数字は学年を表しています		
1	月	
2	火	榛原中学区特支交流会
3	水	フッ素洗口 スクールカウンセラー来校 ②日本平動物園見学
4	木	
5	金	諸会費振替日 ⑤⑥金曜日5時間スタート
6	土	
7	日	地域防災訓練(参加はご家庭のご判断で)
8	月	委員会活動 51スズキ相良工場見学
9	火	特支交流会予備日 ひまわり号
10	水	クリスマスコンサート
11	木	
12	金	諸会費再振替日 52スズキ相良工場見学
13	土	
14	日	
15	月	PTAあいさつ運動 32明治製菓見学 ⑤アースランチ交流会(萩間小来校)
16	火	32明治製菓見学
17	水	フッ素洗口
18	木	スクールカウンセラー来校
19	金	読み聞かせ
20	土	
21	日	
22	月	給食あり4時間日課
23	火	冬休み前集会
24	水	冬休み
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	学校閉庁日
30	火	学校閉庁日
31	水	学校閉庁日

学校評価アンケート

ありがとうございました

お忙しい中、学校評価アンケートへのご回答ありがとうございました。とってもうれしいお言葉をいただきましたので紹介させていただきます。

少しずつお友達も増え、学校が楽しい!と毎日話をしてくれます。苦手な科目もあるようですが、5時間授業の日がもっとあると良いのに!と言い、学校での時間がとても充実しているように感じます。

竜巻被害があったときに、大人たちが掃除、応急処置などで手が回らない時に、近所の高学年の子が娘たちをまとめて遊んでくれたので娘も不安にならず、私達も安心できました。とても助かりました。

6年生の歌声、歌の歌詞にとっても感動し、涙が出ました。こういう時こそ歌や合奏で勇気をもらえますね。ありがとうございました。先日の合唱を通して 命の大切さを考え 当たり前の日々は当たり前ではないと痛感しました。それでも前を向いて頑張っています。

朝、学校へ行く途中転んでしまった時に、泣かずに立ち上がって行けたそうです。学校へついたらひざから血が出ているのに気がついて、お友達と一緒に保健室へついてきてくれて嬉しかったと言っていました。お友達に親切にすることの大切さも学んでいると感じました。

学校の使命は、「子どもたちを笑顔にすること」と考え、「子どもたちの笑顔が、保護者の皆様、地域の皆様に笑顔にするんだ」と信じています。幸せが波紋のように広がっていかれたと思っています。うまくいくことばかりじゃありませんが、保護者の皆様、地域の皆様の支えと、子どもたちのがんばりに勇気づけられる毎日です。ありがとうございます。

年末年始は、「1年を振り返る」ことから、心の奥にしまっていた記憶が、ふっと顔を出しやすい時期と言われています。

テレビなどで、「今年を振り返る」という企画で、見たくない、見せたくない映像を目にすることもあるかもしれません。

そんな時に、子供たちも私たち大人もあの日の空気や、を思い出し、胸がきゅっとなる瞬間があるかもしれません。そんなときは、ご自分を責めず、あたたかな時間に身をゆだねてください。私たちは、一人ひとりの心の揺れも大切にしながら、新しい年を迎えたいと思っています。